

1 品種登録の番号及び年月日 第28825号 令和3年12月24日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Saccharum L. はるのおうぎ

3 登録品種の特性の概要

草型はやや立葉、発芽性は高、ほう芽性は極高、初期伸長性はやや強、分げつ性は強、葉群の緑色の濃淡はかなり濃、節間部の長径は中細、節間部の形は円筒型、節間部のずい孔率はかなり小、節間部の茎皮硬度は中、節間部のろう質物の多少は多、根帯の幅は中、芽子の形（芽翼を除く。）は円形、芽子の大きさ（芽翼を除く。）は中、芽子の突出度（第二老化葉着生節）は中、芽溝の深さは無又は極浅、芽子先端部の生長帯に対する位置は中間部、芽翼の幅は中、葉しょうの長さは短、葉舌の形は三日月型、葉しょうの包合部下面の葉耳の形は葉耳欠失型、葉しょうの包合部上面の葉耳の形は葉耳欠失型、葉身の幅は広、葉身の長さは中、しょう頭部の長さはやや短、しょう頭部のろう質物の多少は中、原料茎の長さは中、茎径は中細、一茎重はやや軽、原料茎の多少は中、脱葉性はかなり難、出穂性は無又は極少、糖分含量は高、黒穂病抵抗性は弱である。

出願品種「はるのおうぎ」は、対照品種「Ni22」と比較して、葉しょうの包合度がかなり緊であること、節間部の生長亀裂の深さが中であること、節間部のろう質物の多少が多であること、葉しょうの毛群の多少が無又は極少であること、葉しょうの包合部下面の葉耳の形が葉耳欠失型であること、肥厚帯の色が146Aであること、脱葉性がかなり難であること等で区別性が認められる。対照品種「NiF8」と比較して、葉しょうの包合度がかなり緊であること、節間部の生長亀裂の深さが中であること、節間部のろう質物の多少が多であること、葉しょうの包合部下面の葉耳の形が葉耳欠失型であること、葉しょうの包合部下面の葉耳の大きさが無又は極小であること、肥厚帯の色が146Aであること、脱葉性がかなり難であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1
国立研究開発法人国際農林水産業研究センター
茨城県つくば市大わし1番地1

6 登録品種の育成をした者の氏名

安達克樹 松岡誠 寺内方克 寺島義文 境垣内岳雄 服部太一郎 石川葉子
田中穰 樽本祐助 早野美智子 梅田周 杉本明

7 出願公表の年月日 令和元年7月4日

8 登録品種の育成の経過の概要

「KRf093-1」に「NiN24」を交配し、選抜したものである。